

世界初！ 複合炭素繊維3Dプリンタ



Markforgedが選ばれる理由

1. 造形物の芯に長繊維カーボンファイバーを入れる事により、**アルミと同等の強度**の造形物を作成可能
2. **デスクトップタイプ**で**安価**な本体価格で、手軽に3Dプリンター導入が可能
3. 表面には短繊維カーボンが含まれた樹脂材料を使用することで**滑らかな表面の造形**が可能
4. カーボン繊維を使用することで**反りの少ない造形**が可能

Markforgedの3Dプリンタは**アルミと同等の強度**の造形物を製作可能なため

試作品に留まらず**加工治具や工具・ロボットハンド**まで製作可能

Markforged「Mark Tow」 new



母材であるプラスチックとカーボンをはじめとする長繊維を配合することでアルミ切削パーツ並みの強度を実現できるため、従来アルミを使用していたパーツの置換えが可能となります。それにより、製造コストおよび工数の大幅な削減を見込むことができ、ものづくりのプロセスに劇的な変化をもたらします。

Mark Tow		
積層造形サイズ	320X132X154mm	
外形寸法	575X322X360mm	
積層ピッチ	100μm	
対応材料	樹脂	Onyx/Nylon White
	ファイバー	Carbon Fiber/Fiberglass Kevlar/HSHT Fiberglass
オールインワンパック価格	350万	

Markforged「Mark X7」 new



X7はより大きなサイズの造形およびレーザーチェック機能による寸法精度のチェックが可能であり、工業利用に必須のプリンタと言えます。

3 DCADデータを受ければ材料費のみでサンプル品製作いたします。大きさにもよりますが数千円程度。

Mark X7		
積層造形サイズ	330X270X200mm	
外形寸法	584X483X914mm	
積層ピッチ	50μm	
対応材料	樹脂	Onyx/Onyx FR/Nylon White
	ファイバー	Carbon Fiber/Fiberglass Kevlar/HSHT Fiberglass
オールインワンパック価格	1,050万	

導入のメリットは・・・

外注コストの削減

治具製作の3Dプリント活用により**製造コスト80%削減**

製造時間の短縮

多関節ロボットの爪に活用し**製造工数を90%削減**

計量化

鉄の約1/5 アルミの約1/2の重さ（比重）で**工具などの軽量化が可能**

※お問い合わせは

TEL

049-224-2511

<https://www.fa-suntex.co.jp/>

株式会社 サンテックス 川越市問屋町9-1